

平成29年度予算の概要

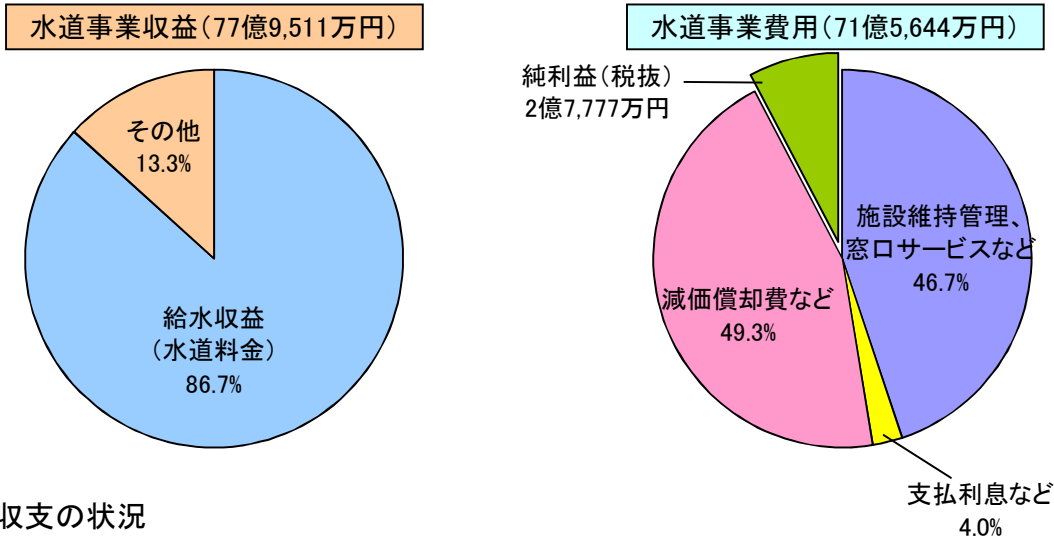
平成29年度の水道事業会計の予算規模は142億5,995万円で、前年度比108.6%となっております。

豊かで快適な市民生活や都市活動を支える重要なライフラインとしての役割を果たすため、安全・安心で良質な水道水を持続的に供給できるよう、防災対策事業として救急病院や広域避難場所などへの管路耐震化工事を推進します。また、北斗台低区配水場配水池の増設工事を継続事業として実施するほか、本市基幹浄水場である男川浄水場更新工事を、平成29年度中の供用開始に向け推進します。

これらの事業実施にあたっては多額の資金が必要となることから、学識者や市民公募者等で構成される経営委員会の意見・助言を活用し、業務効率化等による経営基盤の維持に努めます。

■収益的収支の状況

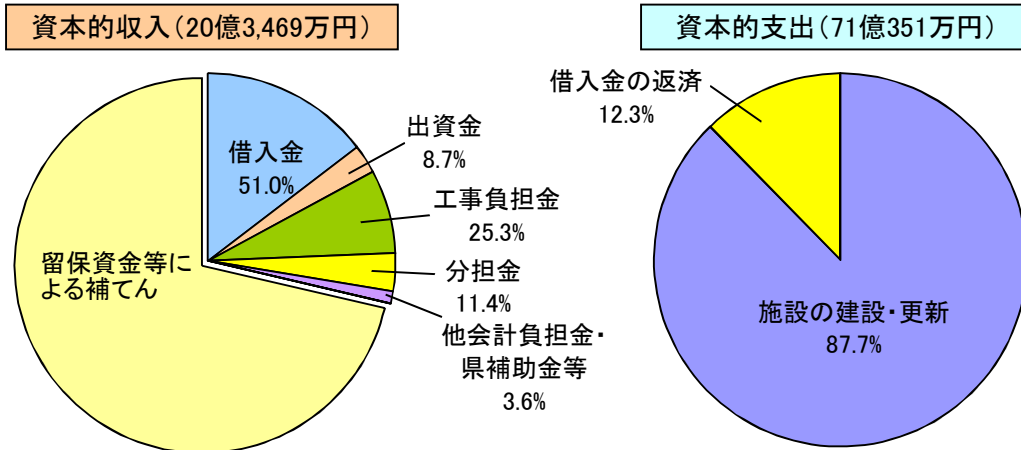
水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



■資本的収支の状況

水道事業会計のうち、水道施設を建設・整備するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等(留保資金といいます)により補てんします。



■平成29年度 of 主な事業計画

- ・原水及び浄水施設整備事業
日名水源送水場ポンプ室更新工事
- ・配水・給水施設整備事業
救急病院・広域避難場所等重要施設への管路耐震化工事、配水管布設・布設替工事
鋳鉄管・塩化ビニル管布設替工事
- ・水道拡張事業
北斗台低区配水場配水池増設工事、男川浄水場更新工事
- ・その他
経営委員会を活用した、水道事業経営の効率化と透明性向上